



東北 6 県・北海道のソロプチミストクラブでは 3 回の国際デーに合わせ女性の心と身体が発信するSOSをキャッチしようと、昨年引き続き統一行動を行います。

♥ 10月11日は「国際ガールズデー」
キャッチ!SOS : デートDVにNo! と言いましょう

SI 石 狩

10月11日の国際ガールズデーを前に、統一行動として「キャッチ!SOS キャンペーン」を石狩鮭まつり会場にて行いました。「デートDV防止!」「守ろう!自分自身を」というキャッチパネルを掲げ、リーフレットを配布し、記念撮影を行いました。



SI 釧路

10月8日、釧路公立大学学園祭において、DV防止のキャンペーンを行いました。当日は多くの学生や地域の方々に、釧路市作成のデートDVについての冊子やグッズを使用して啓発活動を行いました。



SI 滝川

滝川西高等学校Sクラブ28名を対象として“キャッチSOS”キャンペーン《Stop the Date DV》のデートクイズのパフレットを配布し説明、他100枚のコピーを持参し、他の生徒さんにも配布を依頼しました。



SI 田 村

10月18日業務例会開始前に、キャンペーンボードに記入し、イベントブルゾンを着用して、記入したキャンペーンボードを持って、三春町尼が谷地区をデモンストレーションいたしました。



SI いわき中央

10月11日(火)“キャッチ SOS”キャンペーン 国際ガールズデーに合わせていわき市のラトブ駅前でティッシュ配りを3クラブ合同で行いました。また、好間高校フラダンス愛好会の生徒さんにキャンペーンボードでデートDVについて説明をしました。



DV撲滅のティッシュを配る会員



SI 名 寄

「統一行動キャッチ:SOS キャンペーン」国際ガールズデーの活動を名寄市立大学看護科にて行いました。(学生 52 名)SI 名寄のパフレットで紹介し、その後、デート DV の冊子、リボン、デート DV 防止チラシを入れたポケットティッシュを用いて、「ひとりで悩まないで下さい」とボードを掲げてデート DV 防止を啓蒙しました。



SI 秋 田

SI 秋田第 40 回チャリティーバザーを秋田市中心街にて開催し、買い物のお客様方に、「統一行動”キャッチ! SOS” キャンペーンボードに” STOP DV” と書いたプリントをお渡しして説明し、10 月 11 日の「国際ガールズデー」への理解をして頂きました。



SI 新 庄

今年度Sクラブをスポンサーする事になった新庄東高等学校の玄関前で、デートDV防止のチラシを入れたポケットティッシュを登校して来る高校生に配った。10人の参加でした。



SI 仙 台

SI仙台は宮城学院女子大学YWCAシグマ・ソサエティーをスポンサーしており、今年で10年目となります。聖歌隊活動を通し、地域の皆様へ奉仕活動を行っておりますが、一昨年より始められました“キャッチ!SOS”キャンペーンにも、大学祭で特別にブースを設けていただくなど、ご協力いただいております。今年も会員全員でデートDVを考えていただくよう、“キャッチ!SOS”キャンペーンのチラシをお渡しいたしました。代表者との歓談では活動のご報告や助成金の会計報告に加え、「デートDV」についてもお話しさせていただきました。



SI 札幌ノイエ

札幌大学の大学祭の最中に国際ガールズデーの活動として札幌大学ユニセフネットワークの学生達とデートDV反対をアピールしました。オレンジリボン入りのティッシュを150枚ほど配布しました。



SI 酒田

SI酒田は「国際ガールズ・デー」(11日)を前に6日、酒田市天真学園高校(斎藤正典校長)を訪問し、デートDVの防止を呼びかけの趣旨を説明し、周知を図る為のリーフレットを作成しました。11当日はSI酒田阿部会長他会員5名が同校を訪れ、校門前にて、デートDV防止のリーフレット配布と共に呼びかけを行いました。



SI 根室

まず自分たちが「デートDV」について理解を深めようという事で、例会の時に出席会員全員で「デートDV」についてのDVDを見て勉強しました。



SI 静内

「キャッチSOS」キャンペーンのために作成したポスターとティッシュペーパーを持ち、静内高校と静内農業高校の校門で、登校中の子供達に配布しました。「DV根絶」の文字に関心を示す子供もいて、ティッシュもあつという間に無くなりました。DV根絶の意識が高まる事を願いながら。



キャッチSOS「デートDVの根絶」のアピールのため
高校の校門前でティッシュペーパーを配布。



2016年10月11日(火)SI静内

SI 石巻サン・ファン

宮城県好文館高等学校におきまして、SI 石巻サン・ファンのSクラブであるチアリーディング部のメンバーが顧問の奥山先生のご指導の下10月13日の朝のホームルーム時にリーフレットを手渡し配布しました。1年生全員で201名への配布をいたしました。ソロプチミスト北リジョンのリーフレットを読んで、多感な年ごろの高校生が、お互いの大切さに思いを巡らせてくれたことに、大きな意義を感じました。



SI 旭川若葉

「夢を拓く茶話会」をプログラム・スポンサーシップ合同委員会で開催いたしました。

デートDV防止ミニ講座、将来への夢・希望（意見交換）、ユース・フォーラムへのお誘いを限られた時間でソロプチミストの趣旨を伝えることができました。

デートDV防止ミニ講座、将来への夢・希望（意見交換会）
2016年10月18日（火）



SI 米 沢

SI 米沢では、Sクラブ米沢中央高校の学園祭に合わせ、会員とSクラブのメンバーが意識統一し、”キャッチ！SOS”：デートDVにNOと言いましょうのキャンペー活動として、メッセージカード入りのティッシュの配布を行いました。



SI 帯広みどり

国際交流で来日している東南アジア、アフリカの研修生（13名）を1日クラブで「おもてなし」をした。Sクラブ（2校）の生徒たちも参加してクラブメンバーと合わせて総勢50名でパネルを持って写した。そのあと、パークゴルフ、焼き肉、そば打ちと盛りだくさんの1日でした。



SI 山 辺

事前に学校の許可を得る。この日 10 月 11 日は、看護科の戴帽式で、5 時 15 分から配布開始。生徒も早足でしたが、茶話会や全校生の前での表彰式などで、少々知名度アップ?デート DV 防止入りのティッシュの外、広報手作りチラシ(9-10 月の活動紹介・配布したチラシ同封しました)も配り、会員の説明も聞き入れてもらえました。会員 5 名参加致しました。



SI 八 戸

今年は委員会活動でキャッチ SOS のチラシ入りポケットティッシュを作成したので、9 月 4 日開催のチャリティバザーにおいて来訪者に配布すると共に、会員でプラカードを掲示して、デート DV 防止について道行く市民に呼びかけ、啓蒙活動を行った。

千葉学園高等学校“S”クラブは学校バザー、“S”クラブ活動紹介コーナーを訪れた方々に SOS キャンペーンのチラシ入りポケットティッシュを来訪者に配布し、デート DV 防止へ理解、啓蒙活動を行った。



SI 山形

2016年10月11日、「国際ガールズデー」に因みましてデートDVカードをSクラブの高校4校に配布してきました。プログラム委員長の平吹会員、スポンサーシップ委員長の谷員会員が各校長先生へのチラシ配布のお願いを作成しました。山形市立商業高等学校のSクラブ担当の伊藤先生と山形城北高等学校Sクラブ担当の五十嵐先生へ直接お渡ししてきました。先生方も常に協力的で早速生徒に渡しますと言ってくれました。2016年10月28日再度山形商業高校に伺い、学生・先生とDVカード配布をしてきました。



2016年10月28日 山形商業高等学校訪問



2016年10月11日 山形城北高等学校訪問

SI 北見

10月10日 国際ガールズデー の街頭啓発活動をおこないました。10月、北見の秋風を寒く感じる中、街ゆく女性ヘリーフレットを手渡ししながら、一人でも多くの女性達へ知って頂きたいとPR活動を致しました。



2016/10/10



2016/10/10



SI ルンベル旭川

オレンジリボン 200 個を会員が手作りし、10 月 2 日市内で開催の「おもちゃ博」にて 100 個を配布。27 日「夢を拓く茶話会」にて S クラブ学生にも配布。10 月 20 日例会にて会員がキャンペーンボードに記入。全員で写真撮影後フェイスブックに投稿し啓蒙活動を行う。



SI 大船渡

統一行動キャッチ！SOS キャンペーンの一環として、9 月 25 日に開催された【ツールド三陸】にて、乳がん早期発見を啓発すべく、ピンクリボンを胸につけると同時に DV 撲滅を呼びかけるカード入りティッシュを配布いたしました。



SI 北見みんと

10月11日の統一日には早い時期でしたが丁度健康まつりが実施されている日でしたので、その会場で自作のパンフレット、キャッチフレーズを入れたティシュペーパーを配布し街頭啓発を実施しました。



SI 宮 城

18-19歳の女性や、女の子を持つ母親世代と会った時に、デートDVについてなどを説明しました。実祭に彼からのDVを受けた体験や友達が受けていた、なども聞いた。母親世代は、そんなことあるのか、と驚きの声が上がった。



SI 旭川

SI 旭川の会員でもあります、旭川宝田学園主催のフレンドシップコンサートの会場入り口で、「DV 防止カード」を配布いたしました。

旭川明成高等学校「S」クラブの生徒さんにもご協力頂き、たくさんのお客様に配布することができ DV 防止啓発活動と国際ガールズデーのアピールをすることができました。



SI 釧路アミティ

S クラブ、Σ ソサエティの学生たちに、デート DV 防止のキャンペーンボードを掲げてもらい、アミティの歳入事業「みんなで一緒に楽しナイト」の来場者にはキャッチ SOS キャンペーン「国際ガールズデー」の啓発を促すティッシュを配布しました。



SI 留 萌

10月15日夕方に、「るもいプラザ」の入り口前で街頭啓発活動を行いました。この活動にはSI留萌のメンバー6人が参加し、買い物客や歩行者にデートDV防止のチラシをポケットティッシュと共に約70個手渡しました。



SI 士 別

《あなたのこころとからだを大切に》を クラブのテーマとして 子.孫.知人.友人に周知とすること。Sクラブ東高等学校を訪問し女子高校生と記念撮影をしました。



SI 能代

能代松陽高校の昇降口前で会員7名で「NO!デートDV」のパンフレットとポケットティッシュを配布し、男女の高校生500人にデートDV防止キャンペーンを呼びかけました。



SI 美唄

美唄市内の2つの高校にチラシとメッセージ入りポケットティッシュを持参しました。校長室で校長先生、吹奏楽部の女子生徒さんと一緒にキャンペーンボードを持ち『デートDVに“NO”を』とキャンペーンを行いました。



SI 本 荘

チャリティコンサート会場において県立由利高等学校Sクラブの協力のもと活動した。ボードに生徒直筆のメッセージを書いてもらい、来場者にリーフレットとティッシュを配布しキャンペーンの内容を伝えた。



SI 盛 岡

10月29日に盛岡農業高校(Sクラブ)の農業祭に於いて「デートDVにNO!としましょう!」のキャンペーンを会員11名が参加してSクラブの生徒さんと共に活動致しました。1000個のティッシュにメッセージカードを入れて全校生徒職員に配布、そして農業祭にご来場頂いた父兄や他校の生徒さんにチラシとティッシュを配りました。



SI 福島

国際ガールズデーに因み、オレンジリボン、ピンクリボンを制作しました。国際ガールズデーの活動主旨の一つ、幼い命が健康に育つ環境の整備の目的のもとキャンペーンボードをツール広報活動をしました。年間を通してクラブ行事の留学生交流会、チャリティーパーティー、チャリティーゴルフ等に活用しています。



SI福島 2016.9.29(木) リフレットやリボンを活用して一般の方に広報します。



SI 十和田

11月9日若者のデート・バイオレンズ啓発キャンペーンをしました。この日は、クラブ最大のイベント「チャリティーディナーショー」開催日で、350人余の参加者があり、350枚のチラシを配ることが出来ました。入り口に横断幕をはって、ボードを掲げてPR、印象を強める効果をねらいました。

今後も若者には北里大学の学生等の協力を得、キャンペーン活動を続けようと思っております。



SI いわき

国際ガールズ(10/11) 早朝7時より、いわき駅前にてSIいわき・中央・マリン参加会員10名で朝の通勤、通学の若者に「デートDVにNO」と云いましょう。とキャッチフレーズ入りポケットティッシュを配り、デートDV防上の啓蒙活動を行ないました。



SI 仙台-青葉

Sクラブの 聖ドミニコ学院 ボランティア部の30人のメンバーに「デートDVを知ろう」「性暴力はイヤ!」のパンフレットを渡し、デートDVについての啓蒙活動を実施した。最後にキャンペーンボードにデートDV.NOなどの言葉を書きこみ、写真をとった。



SI マリンいわき

10/11は3クラブ一緒に、いわき駅7時からデート DV撲滅活動をおこないました。10/18はいわき市立内郷第一中学校の女子バレーボール部員にデートDVキャンペーン活動をおこないました。



SI 札幌

「Sクラブとソロプチミストの集い」

看護師の資格を持ち、長年医療と福祉の現場で経験を積み、現在は特別養護老人ホームの施設長である朝倉祐子先生のご講演と茶話会を行ないました。出席者は、Sクラブ3校の高校生24名と付添いの先生4名、ソロプチミスト9名の計37名でした。講演後、先生に熱心に質問をする学生さんの姿もありました。



SI 函 館

DV被害者の救済や再生の指導をしていらっしゃるNPO法人ウィメンズネット函館の理事長である古川様にお話を伺いました。感想：☆初めて知ったことも多く不安を和らげることが出来た。☆解りやすかった。紙芝居で「NO」「GO」「TEL」が参考になった。普段聞けないような話を聞いて貴重な体験でした。将来の糧になるようなことばかりでとても興味深かった。



SI 東 根

11月13日、東根市の生涯学習フェスティバルのイベントで、ポケットティッシュにDV撲滅ホットラインカードを挿入し、入場者の皆さんに配布いたしました。多くの方々に関心を持ってもらえるように願っています。

